

文化遺産総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	兵庫県播磨町		2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化	
3 実施計画の名称	播磨町の文化遺産を活かした地域活性化事業			【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度				
5 実施計画の概要					
第4次播磨町総合計画の政策のひとつである歴史的・文化的資源の保存と活用を推進するため、地域の特性を活かした次の活用事業を実施し、地域の文化遺産の保護や継承を図るとともに、本町における文化振興、並びに地域の活性化を推進する。 播磨町の北東部地域（野添）及び北西部地域（古田・大中）において、地域住民と協働し、それぞれの地域の文化遺産を掲載したマップを作成し、地域内外に配布する。					
6 実施体制					
播磨町教育委員会が、本実施計画に係る企画・調整や補助事業に係る指導を行う。 補助事業における文化財の取扱い等に関する指導は、播磨町郷土資料館が行う。 補助事業は、播磨町文化遺産活性化実行委員会が実施し、構成団体は、ヘリテージ加古、播磨町教育委員会事務局、播磨町郷土資料館である。					
7 実施計画における目標と期待される効果				別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額		～平成29年度交付決定額： 552 千円		平成30年度申請額： 532 千円
		(2) 実施事業の概要 別紙②のとおり			
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）					
地域の住民の方々に、地域の建造物、まちなみ等の地域固有の文化遺産の特長や保存することの意義等を情報発信することにより、文化遺産としての再認識や積極的な維持保全を促し、地域の活性化に繋がる。また、地域外の方々は、当該地域の文化遺産を情報発信することにより、その地域の良さを認識することができる。					
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）					
事業概要：					
事業概要：					
事業概要：					
11 「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等					
歴史文化基本構想の策定に関し、町長部局（地域振興、都市計画等）との連携や策定に携わる人材の確保に努めているが、現在のところ、策定期等は無定である。					
12 担当部局					
地方公共団体 担当部局課	播磨町教育委員会生涯学習グループ 播磨町郷土資料館				

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1：	地域の文化資源を核としたコミュニティの再生・活性化									
評価指標区分 1：	地域の文化遺産を活用した取組数（本事業の取組を除く）（具体的な指標は次のとおり）									
具体的な指標 1：	地域の文化遺産マップを活用したまち歩き実施数					関連事業：				
目標値 1：	【現状値】 平成 29 年度 5 回 ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 7 回									
設定根拠 1：	地域の文化遺産マップを活用したまち歩きの実施を設定する									
進捗状況 1：	各年度、状況値、目標に対する達成率									
平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 29 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度				
回	回	5 回	回	回	回	回				
		100%								

様式 1 - 1 別紙②

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	播磨町の文化遺産を活かした地域活性化事業			実施団体：	播磨町文化遺産活性化実行委員会		
事業区分：	情報発信			事業期間：	平成 29 年度 ～ 平成 30 年度		
事業概要：	播磨町の野添地区及び大中・古田地区の古いまちなみや歴史をたどり、地域住民と協働して、当該地域の文化遺産を掲載したマップを作成する。またHPにおいても情報発信を行い、地域の文化遺産について知る機会を提供する。						
評価指標区分：	・ ホームページ閲覧数（P V数）					（具体的な指標は次のとおり）	
具体的な指標：	まち歩きマップ作製の様子や、地域の文化遺産についてのページの閲覧数						
目標値：	【現状値】 平成 29 年度 670 PV ⇒ 【目標値】 平成 30 年度 2,000 PV						
進捗状況：	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度		
PV	PV	PV	670 PV	PV	PV	PV	
			33.5%				